

成瀬についての話題を提供する「きめたハウジング NEWS Paper」。今回は趣向を変えて防災、防犯について取り上げました。

何かと忙しい年末年始でも防災・防犯を忘れずに。

●火の用心、マッチ一本 火事のもと

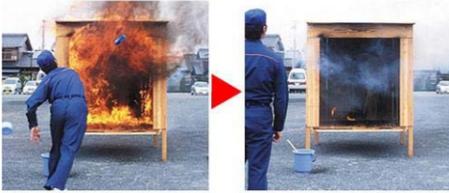
「火のよーじん」の声が響き渡るこの季節。早いもので平成 20 年も残り 1 か月を切りました。皆様はそろそろ大掃除や年賀状の準備を進められているかと思います。空気の乾燥するこの季節、火の元の管理は大切です。防火と防犯は無関係に思われますが、実は密接な関係があるのです。

●実は火災の 5 分の 1 が…

平成 19 年の消防白書によると火災の 21.2%は放火（疑いを含む）が原因となっています。つまり、火災の 5 件に 1 件が犯罪性（疑いを含む）があるものであり、防犯を高めることによって火災を防ぐことにもつながることになるのです。

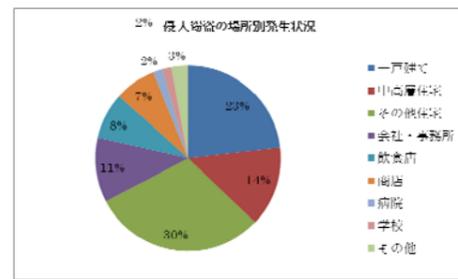
しょうか？私は残念ながら特段何もしていません。

実は先日横浜で防災・防犯に関するセミナーがあり、出席してきましたのですが（そのセミナーをヒントにこの原稿を書いております…）、そこで下記のような商品の案内・実演があり、効果てき面でしたので、購入してみようかな、と思っております。きめたハウジングでも取扱できますので、ご興味あればお声掛けください。

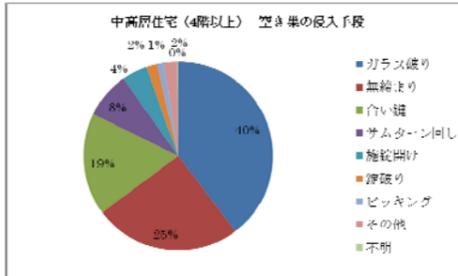
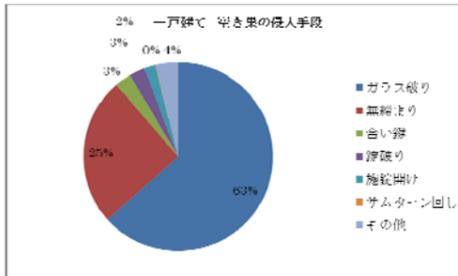


アのマップも載っています。「住宅対象侵入盗（住宅内に侵入し、金品を盗む犯罪）」は成瀬駅に近いほうが発生率が高く、離れるほど少なくなり、駅の南側の方が発生率が高くなっています。

成瀬エリアに限らずになりますが、侵入窃盗の場所別発生状況は以下の通りとなり、一戸建て住宅への侵入が多くなっています。



一方、一戸建てと中高層住宅（4 階以上）の侵入手段を比較してみると、ガラス破りがどちらも一番多いのは同じですが、その割合は異なり、中高層住宅ではドア侵入される割合が高いことがわかります。どちらも 4 分の 1 が「無締まり」が原因というのも意外でびっくりしましたが。



●完璧な防犯対策！

というものはありませんが、防犯効果を高めることはできます。この防犯効果には 2 つの方法があります。ひとつが物理的、もうひとつが心理的な防犯効果を高めることです。

物理的な防犯対策としては、窓を防犯ガラスにする、防犯フィルムを貼る、鍵をディンプルキーに変える、サムターン回し対策をする、パール破壊対策錠を取り付ける、ドアスコープにフタをする（これは一つのリフォームのツボですが、



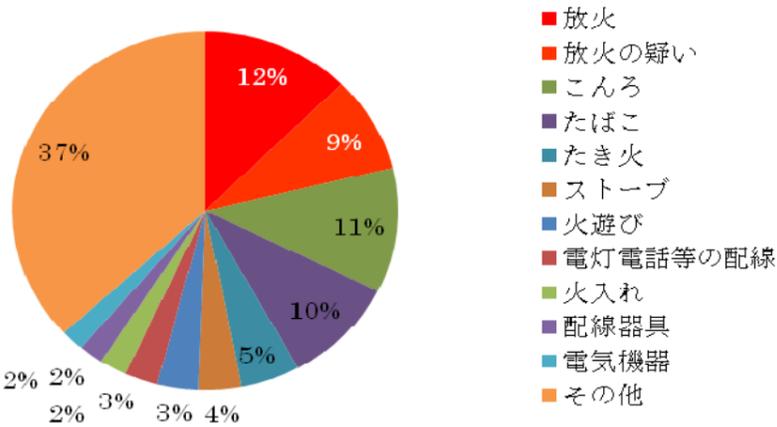
また後日ご紹介いたします)、など挙げればきりがありませんが、最近の新築分譲住宅は上記のものが標準というのが珍しくありません。

物理的な防犯効果を高めることで心理的な防犯効果を高めることになり（鍵を二つつけるとピッキングに時間がかかり、泥棒は避ける傾向があるなど）が、警視庁のホームページに紹介されているのは、「地域の目」を泥棒は嫌う、とあります。

地域コミュニティを育むことが、一つの防犯対策、そして防災対策になるのではないのでしょうか。「火のよーじん」が最良の防災・防犯対策なのかもしれません。

本年も残りわずか。寒い日が続きますのでご体調を崩されないようお気を付けてください。「きめたハウジング NEWS PAPER」も来年も引き続き発行いたしますので、ご愛読お願い申し上げます。

主な出火原因別の出火件数（平成18年中）



火災警報器が新築住宅に関しては義務化、現在居住中の住宅に関しても 2010 年までに設置が義務付けられたことは皆様もご存じかと思えます。皆様は火災報知機以外にも防災対策をされていますか？

●セキュリティ対策

皆様は警視庁のホームページをご覧になったことがございますか？各エリア毎の「事件事故発生マップ」が掲載しており、もちろん成瀬エリ

「きめたハウジング」は 12/19（金）より ホームメイト FC 店に加盟いたします。

タレントの釈由美子さんが出演するテレビ CM などでもお馴染みの「ホームメイト」にきめたハウジングは 12/19 より加盟いたします。これに伴い 1 階店舗部分の改装を行い、年初よりパワーアップしたきめたハウジングをご覧いただけるかと思えます。今後とも一層のご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

